

校区活動事例

西花畠校区：そうめん流しと竹灯籠作り

期　　日	平成30年9月30日（日） 10月7日（日）		
場　　所	西花畠公民館		
参 加 者 数	小学生20人 大人33人		
主　　催	西花畠校区子ども会育成連合会		
協 力 団 体	社会福祉協議会、男女共同参画協議会、ちゃん子会（おやじの会） 西花畠公民館		
準　　備	広　　報	周　　知	ポスター掲示
		募集方法	公民館へ申し込み、子ども会リーダー会集約
	事前打ち 合 わ せ	回　　数	3回
		時　　期	7/31、8/12、9/22
		内　　容	竹伐採場所の確認、竹伐採運搬、当日スケジュール確認、各担当確認

■事業概要・目的

毎年、校区で開催されている「灯明祭り」の会場を彩る灯籠作りを子育連事業として行いたいと思い、初めて取り組みました。

資材調達するにあたり、放置竹林による竹害の話や竹の活用、自然を利用した新しいリサイクル活動を知り、地域の方も一緒に灯籠作りなどを通して竹の活用を体験してもらうことを目的に、幅広く子どもも大人も参加できる事業を行いました。

■事業実施にあたって工夫した点、苦労した点

使用する竹の伐採と保管、そうめん流し用の竹の事前制作が大変でした。また、「灯明祭り」でのステージ用竹灯籠と子どもたちが作る竹灯籠、それぞれに準備が必要でかなりの時間がかかりました。特に子どもが作る灯籠は下絵の指導、電動ドリルを使っての作業、道具の準備や安全面など注意を払いました。

■事業の成果、課題

台風の影響で2日に分けて開催することになりましたが、両日ともたくさんの方に協力いただきました。竹灯籠作り、そうめん流しを初めて体験する子どもも多く、貴重な体験となりました。昼食として提供したそうめん流しでは、校区団体に協力いただき、そうめん以外にも唐揚げやおにぎりなどを準備してもらい、子どもたちはとても喜んでいました。この活動により地域の大人と子どもの交流、親睦が図られたと思います。

今回は道具の数が限られていたため、募集制限をかけて行いましたが、今後たくさんの子どもたちや地域の方が参加できるように道具の充実をはかり、校区の三世代事業として続けていきたいです。参加者も中学生、高校生にも声をかけて青育連事業として取り組んでいきたいと考えています。



子どもたちがドリルを使って
竹灯籠を作っています

竹灯籠にロウソクをともして
並べてみました



そうめん流しの風景